

Library of the Year 2021 特別賞の受賞について

当市が進めている「本のまち八戸」八戸ブックセンターの取組みについて、本の提供と本を享受するための社会的基盤として整備・運営していることなどが評価され、「Library of the Year 2021 特別賞」を受賞したことから、その概要を報告するもの。

1 賞の概要

- (1) 主催 NPO 法人知的資源イニシアティブ (IRI)
- (2) 目的 これからの図書館のあり方を示唆するような先進的な活動を行っている機関に対して、NPO 法人知的資源イニシアティブが毎年授与する賞。(2006年から毎年開催しており、今年で16回目)

2 受賞内容

- (1) 賞 Library of the Year 2021 特別賞
- (2) 受賞対象 八戸ブックセンター
- (3) 受賞理由 (主催者発表内容)

「本を読み・書き・話すことで本好きを増やす本のある暮らしの拠点」

本のある暮らしの拠点となることを八戸市民とともに目指し、「本のまち八戸」を活動理念に掲げている。八戸市内に本を読む人や書く人を増やすために、公共図書館・民間書店・学校などと相互補完的・互恵的な関係を構築することで、本の提供と本を享受するための社会的基盤として整備している。昨今の地方都市では、その数を徐々に減らしている「本のある環境」の一つとしての書店を、公立運営という形態によって継続性を持たせていることは特筆に値する。本を読むための環境整備だけでなく、本について語り合うことや本の執筆サポートなど、これからの時代にふさわしい公共サービスのあり方を構想し、市民に提供している点は高く評価できる。

3 最終選考会

- (1) 開催日時 令和3年11月26日(金) 15時30分～17時00分(予定)
※特別賞の受賞は既に確定しており、最終選考会において大賞等を選考、決定後に各賞受賞記念スピーチを予定。
- (2) 開催形式 オンライン配信 (Zoom ウェビナー)

(参考：選考委員)

岡野 裕行 (皇學館大學)

山崎 博樹 (IRI)

野末 俊比呂 (青山学院大学)

岡本 真 (アカデミック・リソース・ガイド(株))

今井 福司 (白百合女子大学)

石川 靖子 (横手市立平鹿図書館)

桂 まに子 (京都女子大学)

神代 浩 (国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構)

小村 愛美 (大阪大学附属図書館)

清家 智子 (宮崎県立図書館)

伊達 深雪 (京都府立久美浜高等学校)

豊田 恭子 (株パーソン・マーステラ)

長谷川 優子 (埼玉県立久喜図書館)

水沼 友宏 (桃山学院大学)